

# 新春を迎えて

函館市長 工藤 壽樹



令和4年の新春を皆様とともに  
お迎えできますことを心より  
お喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の解除以降、函館のまちでも徐々に賑わいを取り戻しつつあります。昨年来、多くの不安を抱えながらも感染拡大防止にご協力いただいた市民の皆様や、医療体制の強化に向けてご尽力をいただいた関係機関等の皆様に、あらためて感謝を申し上げます。

コロナとの闘いが長期化し、地域や学校等での様々な活動が制限される状況下で、ストレスや孤独感から心身に不調をきたすケースも見受けられ、今、あらためて人々が支え合いながら

安心して暮らすことができ  
る地域コミュニティの重要  
性を強く感じていきます。

このようななか、私は  
今、「市民一人ひとりの幸  
せづくり」に特に重点を置  
き、年齢や性別、障がい  
の有無などに関わらず、誰  
もが互いに尊重し合いなが  
ら個性や能力を発揮し、幸  
せを実感できる、すべての  
ひとにとってやさしいまち  
づくりを進めています。

今年の4月には、これま  
で高齢者の暮らしをサポート  
してきた市内10か所の地  
域包括支援センターが、新  
たに生活困窮等の相談窓口  
としての機能も併設し、市  
民の誰もが気軽に集い、相  
談できるよう多機能型の福  
祉拠点として生まれ変わ  
ります。

また、多様な価値観を受  
け入れ、尊重し合えるま  
ちとなるよう、現在、パー  
トナーシップ制度についての  
検討を重ねており、令和4  
年度の導入を目指してい  
ます。

このほか、保護者の様々  
な不安の解消を図る相談支

援体制の強化など子育て世  
帯への支援や、健康づくり  
に気軽に楽しく取り組める  
ようスマートフォンアプリ  
を活用するなど、市民が健  
康で元気に生活できる環境  
整備を進めてまいります。

令和2年度には、本市を  
訪れた観光客が前年度に比  
べ約40%減少と大幅に落ち  
込み、観光に関連する多く  
の業種では厳しい状況が続  
いています。引き続き感染  
防止対策に万全を期し、状  
況を見極めながら、宿泊料  
金助成事業「はこだて割」  
の実施や、湯の川エリアで  
のイルミネーションなど、  
冬の函館の魅力を生かした  
観光誘客に取り組むととも  
に、自然や歴史、食など、  
道南地域の魅力ある観光資  
源を生かし、本市を起点と  
した周遊観光を促進するな  
ど、本格的な観光シーズン  
に向けて各種施策を繋げて  
まいります。

また、今年、出入国管  
理等の手続窓口や観光案内  
機能を備えた若松ふ頭旅客  
ターミナルが完成し、観光  
客の利便性が向上すること  
から、より一層、クルーズ  
船の誘致に努めてまいり  
ます。

このほか、西部地区で  
の、歴史的な町並みなどの  
魅力的な環境を生かした、  
居住と観光が融合したまち

づくりはもとより、多くの  
ひとが住みたくなる、何度  
でも訪れたくなるまちを目  
指し、取り組みを本格化さ  
せてまいります。

今年、函館市は市制施行  
100周年という大きな節  
目の年を迎えます。長い年  
月のなかで、大火や戦後の  
混乱、世界的な経済危機な  
ど、数多の苦難を経験して  
きました。そして今、コロ  
ナ禍という大きな困難に直  
面し、新たな時代への変革  
期を迎えています。

先人たちが、たゆまぬ努  
力と情熱でこれらの苦難を  
乗り越え、函館のまちをか  
たちづくってきたように、  
市民の皆様と力を合わせて  
このまちを創り上げてまい  
りますので、引き続きご理  
解とご協力を賜りますよう  
お願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年  
が皆様にとりまして、喜び  
と幸せに満ち溢れた年とな  
りますことをお祈り申し上  
げ、新年のご挨拶といたし  
ます。



## HP

### 函館市長 新春ご挨拶 (テレビ・ラジオ番組)

- 市民ニュース (STVテレビ)  
1月2日(日)午前5時45分
- ※ 手話通訳あり
- ※ 1月4日(火)から市公式  
動画チャンネルで配信
- 市民の時間 (HBCラジオ)  
1月3日(月)午後2時50分
- 市政だより (FMいるか)  
1月3日(月)午後3時

### 函館市消防出初式

- 日時 1月5日(水) 午前11時
- 会場 函館アリーナ
- 内容 オープニング、はしご乗り、消防音楽隊演奏など
- ※ 新型コロナウイルス感  
染症の感染拡大の状況に  
よっては、中止となる場  
合があります。
- ※ 来場の際は必ずマスク  
を着用し、体調のすぐれ  
ない方は来場をご遠慮く  
ださい。
- お問合せ 消防本部庶務課  
☎ 22・2142

